



# あっぷねす

発行：弘前大学生協本部  
〒036-8224 弘前市文京町1番地  
Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965  
2025年2月17日 第173号

1ヶ月に1回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。

弘前大学生協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

## Vol.173

### 日本酒「弘前大学」新酒を味わう会



日本酒「弘前大学」販売還付金贈呈

1月28日に開催した「新酒を味わう会」。今回で17回目を数えますが、コロナ禍もあり開催は5年ぶり。それでも大学・生協関係者で約50名の参加がありました。

ご挨拶でのJ-PEAKS採択（おめでとうございます！）の報告に始まり、新酒の出来栄えを三浦酒造様より、起案者の工藤啓一様（元農生教授）と石川様（農生教授）より現状の課題と展望についてお話しいただき、理解を深めながら味わう新酒と、津軽の食は格別でした。

恒例のクイズ大会では、昨年創立60周年を迎えた弘大生協と80周年を迎える弘前大学について、またこの5年間の学生支援の取組について出題され、大いに盛り上がりました。



歓談の様子



利き酒の様子

日本酒「弘前大学」の供給の5%を弘前大学基金（弘前大学修学支援基金）として寄付しています。今年度1月時点で104,317円（938本分）を寄付します。2025年3月までの販売に対して寄付を行うため、今回の報告額に2025年2～3月の販売実績を加算して寄付額が確定します。ぜひ皆さんご利用ください。

## 公務員試験対策講座～1Day強化合宿～

開催日・内容・参加者

1月17日（金） 集団討論練習 14名 1月18日（土） 数的処理強化演習 46名



「大学内で大学入試共通テストを実施する期間、学内で勉強する場所が無い…」そんな受講生の声に応じて、公務員講座では市内の施設を借用して日帰りの強化合宿を開催しました。雪にも負けず特訓し、モチベーションUPの機会になりました。



#### 参加者の感想

- 3回も行えたので集団討論においての立ち回りのコツを掴めた。また知り合いも増えて良かった。
- ととてもためになる授業でした。来年の講座生もぜひ参加してほしいです。絶対合格できるように頑張ります！
- 年末年始を過ごしてモチベーションが下がっていましたがこの二日間で持ち直すことができました。

### 2023年度受講生合格状況速報（2024年12月末時点） 最終合格者数 実数 130名！

●最終合格数（のべ252名内訳）

国家総合職11名、国家一般職59名、他国家公務員35名、地方公務員147名

院2年生・学部4年生の合格状況も出揃ってきました。4月からの皆さんのご活躍を応援しています♪

# 映画「弁当の日」上映会&ワークショップ 報告

開催日時：12月14日(土) 10:00~11:45 / 13:30~15:30

場 所：上映会 大学会館3階・ワークショップ 食堂Horest内多目的スペースB

参加人数：上映会：40名 ワークショップ：22名

【弁当の日とは】香川県の小学校で竹下和男校長(当時)は、子どもたちに「くらしの時間」を取り戻したほうがよいと考え、2001年に子どもが作る“弁当の日”を始めました。

子どもが年に数回、自分でお弁当を作って学校に持ってくるという取り組みです。何を作るかを決めることも、買い出しも、調理も、お弁当箱に詰めるのも、片付けも、すべて子どもがします。親も先生も、その出来具合を批評も評価もしないという約束です。

自分でつくる、家族につくる。小さな実践がこどもの成長を後押しし、教師や親を超えていく。

今回上映した映画は100年先の日本を見据えた食育活動「弁当の日」のドキュメンタリー映画です。

弘大生協では2013年、2018年に「ひろがれ！ 弁当の日in弘前」を実施してきました。

「食べること」が「生きること」につながるという思いから、アフターコロナの今だからこそ、今の弘前大学の学生や地域の方々と「食べること」について考える機会を持ちたい。そう思い、今回の上映会を実施しました。

午前は全国で広がった「弁当の日」をもとに作成されたドキュメンタリー映画を上映し、午後は元西日本新聞社で「食卓の向こう側」などを企画編集された佐藤弘さんを招いてワークショップを行いました。



弁当の日 上映会の様子



ワークショップの様子  
佐藤さんの講演に加え、いつも飲んでいるドリンクに砂糖がどれくらい入っているか等実際に確かめています。

事前の申込よりも少し少ない参加者ではありましたが、参加した方からは、「帰省した際には、家族にご飯を作ろうという気持ちになった(20代大学生)」「弁当の日を通して、こんなにも子供たちに変化があるのが信じられなかった。(中略)大人がまず行動していかなければ、と強く思った(20代農業従事者)」「“やらない理由”を見つけるより、“やる理由”を見つける、という言葉が大切にします(10代大学生)」など、家族との時間や食べることについて意識を新たにしたりした等の感想が寄せられました。

継続して「知る、考える、行動する」ことを意識するためにも、今後も身近な弘大生と一緒に、このような機会を持ち続けたいと思います。

SHAREA 店長 芹田美穂子



佐藤 弘 (元 西日本新聞社 編集委員)

西日本新聞の長期企画「食卓の向こう側」で弁当の日を取材、「弁当の日」の広がるきっかけをつくる。なぜ今、弁当の日なのか。「医は食に、食は農に、農は自然に学べ」(竹熊宜孝氏)をモットーに、医食農&環境の切り口から、弁当の日の意義を会場と共有するスタイルで講演する。



# 共済マイページ登録キャンペーン (学生委員会)

開催期間：12月16日(月)～20日(金) 昼休み時間帯 場所：SHAREA店前 登録者数：12名

## 開催目的

- 共済マイページの存在、登録方法を知ってもらい、実際に登録してもらう
- 企画を通して共済の存在をもっと身近なものに感じてもらう



目標の新規登録100人には全く及びませんでした。今回の企画では食堂内パーティーにチラシを掲示し二次元コードを付けたため、ご飯を食べながらそれを読み込んでくれる人がいました。そのため企画に参加してくれた12名以外にも登録者は増えていると思います。

企画に参加するのはハードルが高いと感じる人もいるため、共済マイページのメリットや登録方法を発信して活動を知ってもらうことが必要だと感じました。

また学生総合共済キャラクター「タヌロー」の周知や学生総合共済が身近なものであることを広めることも必要なので引き続き活動に取り組んでいきます。

生協学生委員会 人文社会科学部2年 山名来実



## 組合員への情報提供として

- 共済マイページに関するポスターの掲示・食堂内に三角ポップを設置
- パーティーに共済マイページに関する情報を掲示・SNSに発信を行いました。

# 球技大会 (学生委員会)

## 開催日時、場所、内容

12/21(土) 9:00～12:00 場所：第2体育館 種目：バドミントン

12/22(日) 9:00～16:00 場所：第1体育館 種目：バスケットボール(午前)、バレーボール(午後)

参加人数 バドミントン：16人、バスケットボール：15人、バレーボール：24人

## 開催目的

運動への関心を高めてもらい、一人でも多くの人に運動を始めてもらえるようなきっかけとなる企画にしたい。これから冬の時期になると運動する機会が減ってしまうため、今回の企画でその機会を提供したい。



参加者には大勢で申し込んだ人、個人で申し込んだ人など様々でしたが、実際に会が始まってみると面識がなかった人同士でも会話をしているなど、打ち解けられている様子が見られました。また、自分の試合の出番がないときでも声援を送るなど全体を見ても盛り上がっていたように思いました。

今回、運営するにあたって参加者の欠席など当日のハプニングもありましたが、学生委員同士でチームを組むなど臨機応変な対応ができました。一部では指示が行き届いていなかった場面もあったものの、各々状況を見て動いてくれたおかげで充実した会にできたと思います。体育館を使う企画は初めてでしたが、今後にもつながる企画を作れたのではないかと思います。

生協学生委員会 理工学部1年 工藤駿介

## 総代の感想

- 久しぶりに体を動かすことができ楽しかったです。体育館が寒かったので暖房設備がある場所だと嬉しいのと、知り合い同士としか話していない人もいたので交流の機会を増やしてもいいと思いました。
- 試合数もかなりできて、友達と一緒に運動する機会もなかったのでとても楽しかったです。ぜひ来年もしてほしい企画でした。

# 学生総合共済からのお知らせ

## 12月のお支払い状況

病気入院	5件
病気手術	7件
事故入院	1件
事故手術	2件
事故通院	10件
計	25件

お支払い金額

908,000円

\*G1200コース加入者の  
お支払い件数を掲載して  
います。

## たすけあいアンケートより

「自分の体のことは自分が一番よくわかっている  
はずなので無理をしすぎないでください。」  
(バレーボールで着地をした際、左膝を亜脱臼。  
通院3日 共済金6,000円)



## フレッシャーズ&就活応援フェア

開催期間：12月11日(水)～13日(金) 場所：食堂Horest内多目的スペース 参加人数：85名  
提携企業：洋服の青山・紳士服コナカ・はるやま



スキルアップや就職web試験対策セット「SPIの森」、無料ガイドダンスの実施、書籍等、生協ではSHAREA店が窓口となり「学生の就職活動をトータルで応援」しています。

今回は提携しているスーツ販売店に協力いただき、学内でスーツ、シャツ、小物の展示や、着こなし相談、試着、購入ができるフェアを夏(7月)に続き開催しました。

見るだけでも参考にしていただけるので、来場しやすいようにアンケートにお答えいただくと景品が当たるガチャガチャを用意しました。「入社時のスーツは何を着たらいい?」「ビジネスカジュアルとは?」「入学式の時のスーツは使える?」などスーツに関する疑問や相談があり、実際に購入されたり、参考にしていただきました。組合員のサポートができるよう引き続き開催していきます。

### 参加者感想

- 学内でスーツが買えてめっちゃ楽しかった
- インターンシップに行くためにビジネスカジュアルを知ることができて良かった

### 参加企業からの感想

前回7月フェア実施以降、学生様の来店が増えました。特に夏休み期間女性の方が多くご来店され、オフィスカジュアルについての質問やお買い物がありません。フェア実施後、学生様の就活への意識が向上されているようです。



## 編集後記

雪で年が暮れ、雪で年が明ける。記録的な積雪の年末年始でしたね。どこにも出かけられないお正月になりました。出勤前に一仕事(雪片付け)をされてから来ている方も多かったのでは?電車やバスも時間通りに進まず、道も狭くて悪いので出勤も一苦労でした。学生がキャンパス内にいないのは寂しいですが、こんな時は学生がメディア授業でちょっとうらやましい。雪が降らないと困る人達もいるし、夏水不足になってもなあ、と思いますが今年の雪はもうお腹いっぱいですね。(SHIMO)